

「指定管理者制度導入施設における令和5（2023）年度管理運営評価結果について」

郡山市行財政改革推進委員会 意見概要

令和5（2023）年度分の指定管理者制度導入施設における管理運営評価（指定管理者による一次評価、施設所管課による二次評価）の結果について、郡山市行財政改革推進委員会へ意見聴取を行いました。

郡山市行財政改革推進委員会委員12名から寄せられた意見の概要は、以下のとおりです。

委員の皆様からいただいた御意見は、今後の施設の運営及び評価に活かしてまいります。

令和5年度で指定管理期間が終了した施設の評価全体に関する意見

全ての指定管理施設で、標準の評価を下回ったものではなく、要求水準が満たされていることは、指定管理者の運営努力と市当局の指導、監督が適正になされたものとの意見が挙げられました。

また、一次評価と二次評価の乖離については是正されつつあり、評価基準や評価方法の認識の差が縮まってきていることについて評価する意見がある一方、両者の評価の差異を原因を明らかにするとともに、次年度に反映できるように認識を共有してほしいとの意見が挙がりました。

意見抜粋

- ・同じ視点で評価することができるようになってきた。同じ視点＝同じ目標であり、より良い結果を生み出すための共同体になり得るのではないか。
- ・生活スタイルの新様式や多様化にも対応した施設づくりという新視点での評価基準も必要である。
- ・新型コロナの影響がある中で、事業目標値をクリアしようとする努力が伝わってきた。
- ・指定管理者同士の連携や、成功事例の共有ができないか検討してはどうか。
- ・評価が低い施設に関しては、指定管理者に具体的な改善計画を出してもらったり、市への要望があれば出してもらうことで、改善の手がかりを得ることができるのではないか。

など

施設区分または個別施設の評価に関する意見

市と指定管理者の連携に関する意見が挙げられました。また、収支に関する課題に関しては、分析をするとともに、市の支援やリスク分担の検討が必要であるという意見をいただきました。

意見抜粋

【郡山市営住宅】

- ・次年度は、品質の向上と均質化を伴う対応を期待したい。
- ・指定管理会計収支がマイナスとなる原因について、早急に分析が必要である。
- ・問題の解決には、指定管理者と市双方の努力が必要である。
- ・一次評価と二次評価に乖離があることから、市と指定管理者が共通の基準を持ち、継続的な改善を図る仕組みを構築することを期待する。

【郡山市磐梯熱海観光物産館】

- ・市が求めているSNS等を使った情報発信なども積極的に行われており、サービス向上による評価も高い。
- ・今後も、「物産施設」機能に加えて、磐梯熱海の「情報発信基地」としての役割を期待したい。
- ・魅力ある取扱商品や食事の提供により、リピーターを増やすための施策も重要である。

【開成山屋内水泳場】

- ・指定管理者と市が共通の視点で共に連携努力して運営がなされている。
- ・自主事業の積極的な展開等による利用者数の増加、利用者満足度の向上への取組の他、光熱水費高騰対策等、経営収支の面でも創意工夫を取り入れる等、事業・財務の両面で安定的な管理を行っている。
- ・光熱水費高騰対策は他施設にも共有し、より質の高いレベルへ指定管理者を牽引する役割を期待したい。

など